

まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名：市民と共に考える課 シートNo：2 作成日：2024/6/7

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期 基本 計画	施策の大綱	I 市民参画の推進	背景・課題	目的・意図
	施策の目標	1 参画と協働の仕組みをつくり、活動の輪を広げる	少子高齢化に伴う人口減少・地域コミュニティの希薄化などにより、市民活動団体などの地域活動が縮小される懸念があります。 自治会をはじめとした市民活動団体においては、役員の高齢化や担い手不足及び団体単独では対応が難しい複雑な課題が生じてきています。防犯、防災、環境、高齢化、子育て、教育、福祉などに関する地域が抱える課題を解決するため、より広域的な地域コミュニティの構築に取り組みます。	将来にわたり安全・安心で心豊かに暮らせる持続可能な地域社会を目指します。 住民が一体となり、地域住民同士の話し合いやこれまでの活動を生かし、地域の課題解決に取り組むことができるコミュニティ活動の維持・活性化を図ります。
	施策	1 市民協働・地域コミュニティ		
	施策内容	地域コミュニティの活性化		
	その他、根拠法令及び分野別計画	常総市地域コミュニティ基本指針		
事務事業名	地域運営組織設立推進事業			

② インプット（投入）

主な予算科目	会計名	
	一般会計	
	款	総務費
	項	総務管理費
	目	市民協働費
	事業	地区コミュニティ推進事業費

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
各地区（15地区）の意見交換会の開催	地域住民	27回	27回	15人/回	20人/回
モデル地区（2地区）の準備委員会設立のための意見交換会の開催	大生地区・豊田地区の地域住民	10回	3回	50人	30人
自治区助成金の支給	自治区	217件	217件	217自地区	217自治区

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
第3回意見交換会実施地区	15地区	15地区
地域コミュニティ協議会準備委員会設立	0地区	2地区

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
地域組織の運営数	0地区	15地区

⑥ 点検

改善の余地							今後の方向性	
☐	コスト	☒	活動	☒	成果	☐	その他	地域コミュニティの構築に向けてはモデル地区を選定し、個別に協議会設立に関する説明を実施し、地域の実情に合わせながら、準備委員会設立に向けて協議を重ねていきます。 モデル地区以外の地区については、市民の意識醸成、維持のため、これまで同様に意見交換会を実施します。
業務の振り返り								
15地区において意見交換会を開催してきましたが、地域の課題においては、地区ごとの差異があるとともに共通点もありました。どの会場でも、この地域をよくしていきたいとの発言があり、回を重ねるごとに参加者からの声かけによる新たな参加者も来ていただき、その年代層もばらけてくるとともに、地域コミュニティの構築に向けた意識醸成が進んでいます。								